199. アビアトランス・アンスタルト
AVIATRANS ANSTALT
（別名）アビアトランス機構　AVIATRANS ESTABLISHMENT
（所在地）リヒテンシュタイン、ルッゲル
（詳細）ロガルチェオＳ．Ａとアビアトランス・アンスタルトは前イラク政権と前政権高官の財産を管理するために設立された２つの関連会社である。スイスの会社であるロガルチェロは、最終的にはサッダーム・フセインによって所有されるフランスの不動産管理会社の所有者であり管理者であると伝えられている。リヒテンシュタインの会社であるアビアトランスは、イラク通信省がイラク空軍の財源で購入し、イラク政府高官の移動に用いられるジェット機ファルコン50の登録された所有者、管理者であったと報じられている。
　イラク諜報機関の投資責任者であるハラフ・アル・ドゥレィミーはロガルチェロとアビアトランスを管理していた。ジェット機ファルコン50の真正な所有権を更に隠蔽するため、イラクの航空整備士のハサン・アフマド・Ｓ・アドナーンがその所有者としてリストに掲載されていた。当該航空機に対するイラク前政権の権益を認識したことから、リヒテンシュタイン当局は最近になって当該ジェット機の登録を抹消し、法定所有者であるアビアトランスに対する精算手続きを開始した。リヒテンシュタイン当局は、「この航空機をイラク再建のために利用できるように」したい旨の意図を表明した。
　通商報告とジュネーブ商業登記所によれば、アル・ドゥレイミーはスイスの会社であるミドコ・ファイナンスＳ．Ａ．の社長、管理者であり、権限ある署名者であったことが示されている。同報告によれば、同人は、モンタネ・マネージメントＩＮＣの代表でもある。報道によれば、モンタネはフランスの出版社のハチェッテの8.4%、フランスのミサイル防衛電子機器製造業者マトラの2.5%を所有している。（ハチェッテとマトラは後にフランスの会社ラガルデレＳＣＡに統合された。）

200. ロガチェオS.A.
LOGARCHEO S.A.
（別名）ロガチェオ　AGLOGARCHEO AG
（所在地）スイス・レ・パンクイアーモントバリー1661・チェミニ　ドゥ　カーメル
（連盟番号）ＣＨ-２　17-０-431-423-３（スイス）
［概要の説明は本リストの199番を参照］

201. ミドコ・ファイナンシャルS.A.
MIDCO FINANCIAL, S.A.
（別名）ミドコ・ファイナンス　S.A. MIDCO FINANCE S.A.
（連邦番号）ＣＨ-660-０-469-982-０（スイス）
［概要の説明は本リストの199番を参照］

202. モンタナ・マネージメント株式会社
MONTANA MANAGEMENT, INC.
（所在地）パナマ
［概要の説明は本リストの199番を参照］

203. アル・アラビー貿易会社
AL-ARABI TRADING COMPANY
（所在地）バグダッド、929地区、通路11、ハーイ、バビル
　　バグダッド、オフィス10、エリア902、通路15、ハーイ・アル・ワフダ
　　バグダッド、アルウィーヤ、私書箱2337号
（詳細）アル・アルビー社は前イラク政権の軍事調達に従事していた多数の会社の最終的な親会社である。1991年には、新聞記事の中で、アル・アラビー社はイラクの核・生物兵器やミサイル計画のための部品と機材調達に従事していたイラク政府の団体であるとされた。
　アル・アラビー社は以前、軍事産業委員会の下にあり、1993年11月に清算されたとしてイラク側から主張されていた。当時、アル・アラビー社は産業省や特別プロジェクト技術協力（TECOまたはTechcorp）と呼ばれる軍事産業傘下により管理されていた。
　アル・アラビー社は12もの偽装会社の最終的な親会社である。アル・アラビー社はTMG Enginerring Limitedを所有する英国の株式会社Technology and Development Group Limitedの99%を所有している。ＴＤＧ／ＴＭＧは1980年代後半にイラクの武器調達ネットワークに関与していた。

204. アル・バシャーイル貿易有限会社
AL-BASHAIR TRADING COMPANY LTD
（別名）アル・バシャーエル貿易有限会社　AL-BASHAER TRADING COMPANY, LTD
　　アル・バシール貿易有限会社　AL-BASHIR TRADING COMPANY, LTD
　　アル・バシャー・イル貿易有限会社　AL-BASHA'IR TRADING COMPANY, LTD
　　アル・バシャーイル貿易有限会社　AL-BASHAAIR TRADING COMPANY, LTD
　　アル・ブシャーイル貿易有限会社　AL-BUSHAIR TRADING COMPANY, LTD
（所在地）バグダッド・サアドゥーン通り、アル・アニービルディング１階
（詳細）報道及び米国政府が入手した情報によれば、アル・バシャーイル貿易有限会社はイラクの自由作戦の開始までイラク最大の軍事調達の偽装会社として活動し、前政権にかわって一連の制裁破りや腐敗の枠組みに関与していた。アル・バシャーイル社は、前副首相アブドル・タワブ・ムッラー・フワイシャが率いるイラクの軍事調達計画に責任を持つイラク国営企業である軍事産業機構に直接報告していた。フワイシャは安全保障理事会決議1483に基づき作成されたリスト上で前イラク政権の高官として国連により名指しされている。アル・バシャーイル社のバグダッド本部から持ち出された文書に基づく2003年12月30日付ロサンゼルスタイムスの調査報告は、国連査察官を欺き、ミサイル部品、監視装置、戦車の砲身等を前イラク政権に届けるべく計画された虚偽契約、賄賂、虚偽の輸出書類及び資金洗浄を含む数多くの取引について記述している。
　この会社は、前政権高官による資金洗浄及びイラク政府資金の隠匿を助けたとされている。アル・バシャーイル社の重役であるムニール・アル・クバイシーはイラクの自由作戦以前にイラクを去り、現在シリアに居住している。

205. 貿易運輸サービス有限会社
TRADING AND TRANSPORT SERVICES COMPANY, LTD.
（住所）―ヨルダン、アンマン、ジャバル・アル・フセイン、アル・ラジ・メディカル・コンプレックス
　　―ヨルダン、アンマン11121、私書箱212953号；
　　―ヨルダン、アンマン11191、私書箱910606号
　貿易運輸サービス有限会社は、ウダイ・サッダーム・フセインの複数の偽装会社と結びついていた。［事案の更なる詳細については、個人リストの82番を参照］

206. アルファ国際貿易マーケティング会社
ALFA COMPANY LIMITED FOR INTERNATIONAL TRADING AND MARKETING
（別名）アルファ貿易会社　ALFA TRADING COMPANY
　　アルファ投資・国際貿易　ALFA INVESTMENT AND INTERNATIONAL TRADING
（住所）ヨルダン、アンマン11191、私書箱910606号
　アルファ国際貿易マーケティング会社は、ナビール・ビクトール・カラムによって運営されていた。［個人リストの82番を参照］